

## 「麻疹(HI)」検査受託中断のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度の麻疹流行に伴い、標記項目の検査試薬の原材料であるアフリカミドリザルの血球が確保できない事態に至りました。このため、5月1日(火)以降、当該検査の受託を一時中断させていただきますこと、取り急ぎご案内する次第です。

つきましては、本案内以降、下記の代替検査をご利用いただきますようお願い致します。

誠に突然のことであり、ご不便をお掛けすると存じますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

### 対象項目

- 613 麻疹 HI

### 代替検査

- 1395 麻疹IgG
- 1396 麻疹IgM

\* 国立感染症研究所感染症学センターによる「医療機関での麻疹対応ガイドライン(第六版:暫定改訂版)」では、麻疹に対する免疫の有無を確認するための抗体価測定方法として、EIA 法が推奨、赤血球凝集抑制法(HI 法)は、EIA 法より感度が低く、免疫の有無を検査する目的には推奨できないと記載されています。

なお、EIA 法におきましても今後の検体受託状況により、報告が1~2日程度遅延する可能性もございますので、予めご了承くださいませよう、お願い申し上げます。